

# 無人トラクターが走る！ スマート農業の展開



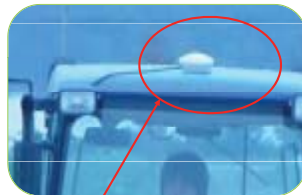
国営農地再編整備事業（上士別地区）

- ほ場の大区画化、農地の集積により、**大型機械化体系及びICT農業技術**の導入を可能とし、**低コスト農業の実現と農産物の品質向上**
- GPS等の先端技術を活用することによる、**農作業の省力化\***、**高精度化**など新しい農業機械作業体系の確立に向けた取組を推進

※農作業の省力化の例

代かき作業の重複回避：作業時間14%削減  
(妹背牛地区事例)

## ICT農業技術の導入

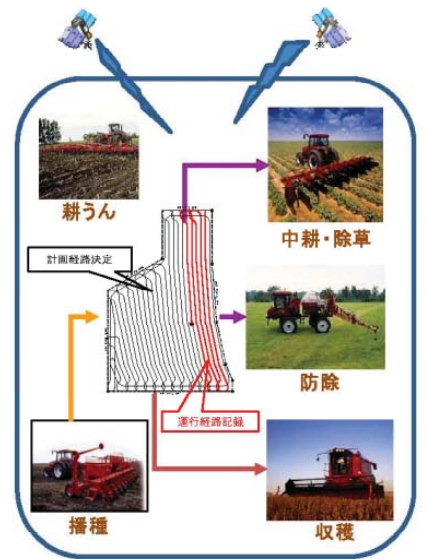


トラクターの屋根に設置されたGPSのアンテナ



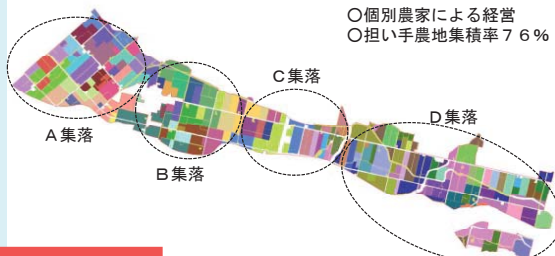
トラクター内のGPSガイダンスのモニター  
・ほ場条件、作業パターンを入力すると作業経路を表示

### GPSオートガイダンスシステム

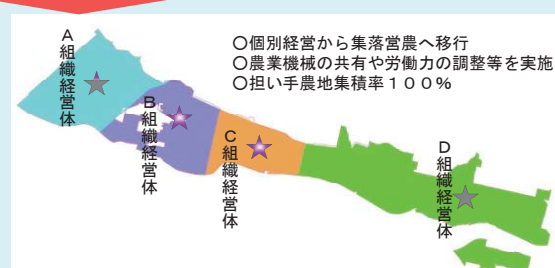


## 大区画化とあわせ、集落経営体を設立し、4経営体に農地を集積・集約化

【ほ場区画が狭小・不整形で経営農地が分散】



【担い手への農地集積を推進し生産性の高い農業経営を確立】



【GPSを利用していない作業】



【GPSを利用した作業】



GPSを利用しているため、作業の無駄がない